

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L http://www.jaichi.jp TEL(052)916-2251
E X - R L info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

2013. 2. 10
No.1064

発行責任者 柳 進 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

3・11明日に
つなげる大集会

とき 3月3日(日)10:00～
ところ 名古屋市中区・久屋市民広場
大震災から2年 つなげよう未来へ

名古屋市長選挙候補者に 柴田たみおさんを擁立 ＜革新市政の会＞

柴田たみおさん略歴・プロフィール

(革新市政の会ニュースより抜粋)

- 1965年2月19日、札幌市生まれ、47歳。昭和区在住。
- 家族 妻と二男二女
- 学歴 国立名古屋大学理学部物理学科 1989年卒業
- 職業 前愛知教育大学非常勤講師、PC教室インストラクター 他
- プロフィール
 - ※ 2歳～11歳まで名古屋市南区柴田本通、元塩町に住む。ぜん息にかかり公害病認定患者となる。
 - ※ 昼夜多忙な助産師である妻と力を合わせ、家事や4人の子どもの子育てにも力を発揮。子育てのモットーは、ぜん息の闘病生活から学んだ「子どもに安心を与える育児」「友達と仲良くなれる子に」
 - ※ 「青年の家をなくさないで」の運動や、保育園・学童保育の充実の運動にたずさわる。
- 趣味 演劇、作曲、楽器演奏、天体観察



誰もが安心してくらしらせる名古屋へ



革新市政の会は2月5日、金山の労働会館で臨時世話人総会を開催し、今年4月に行われる名古屋市長選挙へ柴田たみおさんを候補者として擁立することを決定しました。柴田さんは、「若者の雇用をつくり、子どもたちからお年寄りまで安心して暮ら

せることができる街、憲法が生きる名古屋市政をつくりたい」と、立候補の決意を語りました。
2月6日に名古屋市民会堂で行われた名古屋市民大集会に市長選挙候補者として登場した柴田さんは、集まった多くの市民の前に「市民が主人公」の新しい市政を、みんなで一緒につくりましょう、と熱く語りました。

2013 春闘

くらしと仕事をたてなもどす

第110回自治労連愛知県本部臨時大会

自治労連愛知県本部の第110回臨時大会が1月26日、愛鉄連厚生年金基金会館で開催され、29単組から代議員117人が参加しました。

とりくみに確信を持ち
共同のたたかい広げよう

総括答弁

討論では、14単組24人から積極的な発言がありました。
① 財政困難だといえども何でも通るといふことを許してはいけない。すすめようとする事業が、住民の安心のくらしにつながるのか、私たちがとる仕事なのか、賃金・労働条件もあわせて考えていく必要がある。連続する賃下げには悲

果たさせることが重要。
③ 組織拡大では、期待される賃金労働条件の改善と同時に組合の加入をすすめて、強く元気な組合に確信を持つよう。春の新規採用者には、出だし早く積極的に働きかけよう、労働組合に入ってみなでたたかっ



加しました。大会は、2013春闘で仕事とくらしをたてなおすため、職場と地域から対話と共同をすすめるよう活発な議論を展開。春の組織拡大に向けた方針など、全ての議案が満場の拍手で採決されました。大会では伊藤委員長が、「退職金・賃金引き下げ問題などの公務員攻撃が、消費税増税など国民生活を悪化させるための道具や口実にされている。日常的な労働組合活動の奮闘で全県的な統一闘争を展開し、悪政の強行をはね返そう。4月の名古屋市長選挙や7月の参議院議員

選挙で政治の民主化をはかろう。『住民の繁栄なくして自治体労働者の幸せはない』という自治労連の存立の原点に立って、この春闘を大いに奮闘しよう」とあいさつ。
その後、林書記長が13国民春闘方針(案)、12秋季年末闘争の中間総括について一括で提案。①すべての職場・職員との対話をすすめる、組織の強化と拡大をめざす。②賃上げと雇用の拡大、公契約などで官民共同を広げ、地域経済を元気にする、などの5つのたたかいの基本方向を提起しました。(代議員発言は2面)

職場の怒りの声をぶつけよう

臨時大会討論要旨

14単組
24人が発言

退職手当の削減問題では、「反対署名1716筆を提出。退職予定者の該当者集会も開催し97人が参加。組合員からの切実な声を集めた。職場からの声を当局にぶつける」(名古屋労)、「国、自治体の一方的な押しつけで、早期退職を選ばざるを得ない(豊橋市職労)」

職員を生み出している。現場では怒りの声が渦巻いている。(学事労)

賃金・労働条件について、「ラスパイレース指数の低い青年層について、改善のための労使協議を継続。嘱託職員の、更新時一次試験免除を勝ちとった」。

組織拡大では、「職場ごと未加入の職員を調べ、加入へとりくみをすすめている(半田市職)」、「新規採用者の研修会で組合説明会を行い、若手の先輩組合員に加入を呼びかけてもらう。組合員の意識を高めて春の組織拡大にあたる(蒲郡市職)」

地域との共同のとりくみとして、「防災・高齢者・子育てを3本柱にした市民生活アンケートを町内会役員を対象に実施。『住民のいのち・くらしを守りたい』の共通の思いをもとに、より良い市政をめざす」(名古屋市職労)など、活発な議論が行われました。

3日で全ての新規採用職員に加入を呼びかけ、100%加入を実現する。新採グッズや共済プレゼントも活用したい。(港職労)



13春闘でくらしと仕事をたてなおそう「団結ガンパロー」!



最賃生活への決意を語る県本部青年部の2人

最低賃金生活の辛さ学ぶ

生活体験スタート

愛労連のとりくむ、最低賃金引き上げ・生活体験突入学習会が2月1日、労働

会館で行われ、46人が参加しました。学習会では、大内理枝・広島自治労連中央執行委員長が、自身の最賃生活体験をもとに、「少しの贅沢もできず、食へることもがまん。終盤はお金もなく寝ているしかなかった」と、最賃生活の辛さを告白。憲法や労働基準法をもとにした最賃引き上げのたたかいを、と呼びかけ

「言いたい劇場」小菅りや子

いっしょに研究は進むといいな

将来医療の希望の光にたよるわね!

おじいさんが別の細胞に気を使った

こんなのが増えたら平和の光が消えかねん!

戦争へ進むよ、単細胞のやからも増やしちゃいかん!

早く安くてセット共済

自治労連 掛金 1790円/月

病気入院 5000円/1日

本が好き、人が好き 求められる本を提供したい

ひよっこい 職場訪問

名古屋市長 南陽図書館

名古屋市長 南陽図書館として18番目に開館した、名古屋市中港区にある南陽図書館。周囲を学校など人気の多い場所に囲まれています。

「私は本も人も大好き。利用者として接することで自分が成長できる仕事です」と語るのは、昨年3月で図書館司書として定年を迎え、現在は図書館奉仕調査員として働く吉永孝弘さんです。図書館では、本や雑誌などの資料を集めて整理し利用者の求める本を提供する一方で、学校を訪問して本の紹介や読み聞かせを行っています。

「地域が変われば利用者層も変わり、求められる本も変わる」とこれまで6つの図書館勤務を経験。「あの本はないかな?」「こちらです。その分野ならこんな本もありますよ」とすすめた時のありがたさの一言がとてもしつこいとか。今日も本がきれいに並べられた静かな館内で、利用者を待っています。

▼「ひよっこい職場訪問」では、取材させていただける職場を募集中です。県本部教宣部までご連絡をお願いします。

独房の半世紀——

あなたは、その時間を想像することができますか?

『約束』

～名張毒ぶどう酒事件死刑囚の生涯～

とき 3月2日(土)よりロードショー

ところ 伏見ミリオン座(地下鉄伏見駅より徒歩1分)

※チケットのお問い合わせは県本部まで

不当な退手 改悪許すな 単組交渉ヤマ場

秋季年末闘争で大きな課題として交渉が行われた退職手当削減問題。全ての単組で12月の議会上程を見送らせる結果を勝ちとりました。しかし依然として3月末までの年度内実施をねらう当局の不当な提案に、各単組でこれを許さない交渉がヤマ場を迎えています。

春日井市職労は1月29日に団体交渉を行い、早期退職者の募集後に退職金削減を提案するという矛盾を追及。当局側より「地方公務員は3月末までの退職が通例であり、実態にあった対応をする」との回答を引きだし、年度内の実施を

見送らせる結果を勝ち取りました。瀬戸市職労や豊川市職労でも4月実施の回答を勝ちとり、さらに初任給の改善や特殊勤務手当など生涯賃金の確保を強行しようとする当局に対し、「断固阻止」の姿勢で4時間にもわたる追求。最終的に「調整率で緩和する」との具体的な回答を引きだし、国通りの実施を許しませんでした。

当局との交渉には、職場からの声、組合員のみならず怒りの結果が必要。組合員全員参加で、上申行動など目に見えるとりくみを展開し、この春のたたかいへつなげましょう。